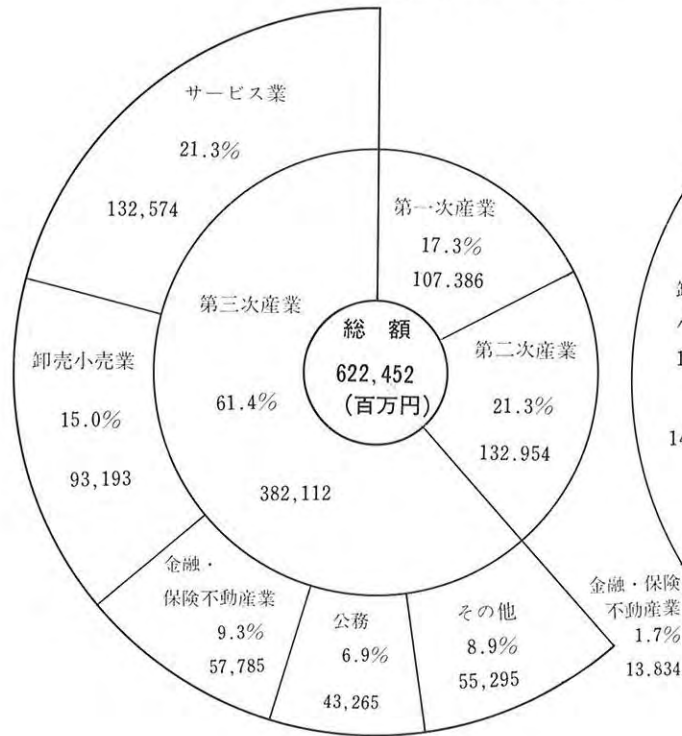


熊本県の第3次産業

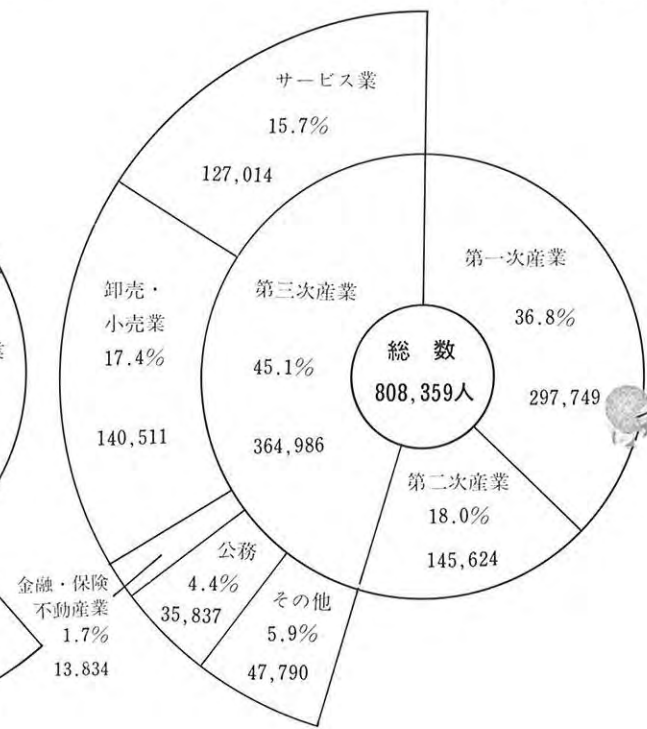
※産業別県内純生産

(昭和45年国勢調査)



※産業別(15才以上)就業者数

(昭和45年国勢調査)



※進出企業の業種別事業所数

業種別	地方食料型	食料型	織	木材等	窯素等	雑貨型	衣服型	ゴム製品	その他	基礎資源型	バルブ等	化学	鉄鋼	非鉄金属	機械金属加工型	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	
40	1	2	1			2														
41	2	7				1						1								
42	1	4			1	1													1	
43	1	6	1			3				2			1	1	1	1	1	1		
44		3	1	1	1	1	2	1					1				1	9	1	
45		7			1	4	1					1	2				1	3	2	
46		3	1	1	1	4	1						6		5			3		
計	5	32	4	4	4	16	4	1	2	2	2	10	1	6	3	17	17	3	3	

深まる日中友好の“きずな”



▲有明フェリーの船上で修学遊覧中の小学生となかよく握手する鄭鳳栄さん
▲孫文と親交のあった宮崎滔天の生家を訪れた一行荒尾市



▲記念品を交換する沢田知事と馬副団長(県庁)



▲満員の観衆を集めた日中交歓卓球熊本大会

★ 中日友好協会訪日代表団の馬純古副団長ら一行二十人は、さる五月十七日熊本入りし、長洲町の日立造船有明工場、荒尾市の宮崎滔天の生家などを訪れ、各地で盛大な歓迎を受けました。とくに馬副団長は宮崎滔天の生家で「孫文と親交のあった宮崎同志の友情をここに見ることができてうれしい。これこそ日中友好の歴史です。中国革命を支持してくれたこの友人に感謝します」とあいさつ。孫文と滔天が並ぶ記念写真や孫文が書いて贈った「博愛行仁」の額などに見いってました。

また、この日熊本市では県内の政治、経済、労働、青年、体育、医学、農業、文化、婦人など各界代表者との懇談会が開かれ、熊本空港と中国との航空路線の開設・農業の交流などについて活発な意見交換が行なわれました。

★ 日中交歓卓球大会第二戦の熊本大会が、さる六月十七日熊本市の水前寺体育館で開かれ、友好ムードの中にも、世界一を誇る中国チームのすばらしいプレーがくりひろげられ、およそ三千五百人の観衆を魅了しました。